

2023年は、女子ワールドカップで なでしこジャパンを応援しよう！

FIFA 女子ワールドカップ
オーストラリア&ニュージーランド 2023
2023年7月20日～8月20日

グループステージ

グループC **なでしこジャパン** (FIFAランキング11位)
スペイン(7位)
コスタリカ(37位)
ザンビア(81位)

Match Schedule *日本時間

2023年7月22日18:00
ザンビア vs **なでしこジャパン**
ワイカト・スタジアム(ニュージーランド)

2023年7月26日14:00
なでしこジャパン vs コスタリカ
ダニーデン・スタジアム(ニュージーランド)

2023年7月31日16:00
なでしこジャパン vs スペイン
ウエリントン・リージョナル・スタジアム(ニュージーランド)

ノックアウトステージ

Match Schedule

2023年8月5日14:00
グループA1位 vs **グループC2位**
イーデンパーク(ニュージーランド)

2023年8月5日17:00
グループC1位 vs グループA2位
ウエリントン・リージョナル・スタジアム(ニュージーランド)

*グループA(ニュージーランド・ノルウェー・フィリピン・スイス)

決勝戦は、8月20日19:00！

熊谷紗希選手に注目！

札幌市出身の熊谷選手は、小学生のときは真駒内南サッカースポーツ少年団、中学生ではクラブフィールズ・リンダで活動していました。現在は、バイエルン・ミュンヘン(ドイツ)に所属しています。2011年のドイツワールドカップ優勝メンバーの一人であり、2023年は、なでしこジャパンのキャプテンとして、チームを引っばっています。

手代木直美審判員にも注目！

副審として選出された手代木審判員は、清水町出身。帯広南商業高校女子サッカー部の顧問の先生の勧めで審判員資格を取得しました。2015年から3大会連続でワールドカップを支えています。



MESSAGE :

ACCESS



公益財団法人北海道サッカー協会
☎ 011-825-1100



JFA Passport

あなたのサッカーへの関わり方に合わせて、
あなたに合った、ニュース、動画、お知らせ等を閲覧できる、
JFAが提供するサービスを総合的に利用できるアプリ

発行日:2023年2月11日

発行:公益財団法人 北海道サッカー協会
監修:公益財団法人 北海道サッカー協会
女子委員会・技術委員会

協力:公益財団法人 北海道サッカー協会 キッズ委員会
女子サッカー普及コーディネーター 北海道各ブロック担当

北海道の 女子サッカーガイド 2023

女子ワールドカップの年！

JFA 女子サッカーデー



公益財団法人
北海道サッカー協会

このリーフレットでは、北海道でどのような形で女性がサッカーをしているかを年代ごとにお知らせしています。「女の子がサッカーをしたい」「女子がサッカーをすることができる環境を提供したい人」「大人の女性がサッカーをしたい」といったニーズに応える一助になれば幸いです。

小学生 U-12

男子と一緒にトレーニングします

地域の少年団やクラブチームでは、男女一緒にチームが構成されており、各種の大会に参加しています。なでしこジャパンで活躍する熊谷選手も、地域の少年団で男子と一緒に活動していました。小学生年代から、将来のレベルアップにつながる土台ができあがっています。



女の子だけのチームや練習会もあります

各地域で、女子だけで参加できるサッカースクールや練習会も開催されていますし、女子だけで活動しているチームもあります。2011年W杯でのなでしこジャパン優勝に貢献した熊谷選手・高瀬選手の名前を冠した「JFA U-12ガールズゲーム北海道 熊谷・高瀬杯サッカー大会」など、女子選手だけの大会も開催されています。また、各地区のサッカー協会が主催するトレセン活動（選抜選手の練習会）では、優秀な指導者のもと、選手を募って、レベルアップをはかっており、各地区の選手同士の大会も開催されています。保護者の皆さんの中から、指導資格を取得される方もいらっしゃいます。



ノルディーア北海道
ノルちゃん

なでしこひろばに参加しよう！



JFA なでしこひろば

すべての女性が気軽にサッカーを楽しんでいただけるようJFAに認定された各地域の団体が運営しています。



女子チームを調べてみよう！

右のQRコードから北海道内の女子チーム一覧にアクセスできますので、ぜひご覧ください。



道内の各地区にサッカー協会があり、各種イベントを開催しています。北海道サッカー協会からも、各地の情報をお知らせしますので、お気軽にご連絡ください。☎ 011-825-1100

中学生 U-15

女子のチーム、女子の大会に参加しよう！

中学生から入れる女子チームは年々増えてきています。道内でも、中学生（U-15年代*15歳以下）の大会として「JFA U-15女子サッカーリーグ」など、全国大会につながる大会が開催されています。また、大人と一緒に参加できる大会もあり、北海道の女子トップリーグである「北海道女子サッカーリーグ」でも、中学生が活躍しています。

1年生だけが参加できるフェスティバル

中学1年生だけが参加できる「U-13女子8人制フェスティバル」を毎年4月に開催しています。道内の中学1年生選手が、札幌に集まってサッカーを楽しんでいます。



JFA エリートプログラム

道内・各地区で、チームの垣根をこえた選抜選手の練習会が行われており、レベルアップをはかっています。JFA エリートプログラムに推薦されると、全国各地の優秀な選手と一緒にトレーニングできます。

男子チームにも所属できます

小学生年代と同様に、男子選手が所属する中学校の部活動やクラブチームでプレーすることもできます。

大学生・大人・シニア

WEリーグ・なでしこリーグの選手をめざそう！なでしこジャパンをめざそう！

プロリーグである「WEリーグ」やアマチュア最高峰の「なでしこリーグ」には、北海道出身の選手が数多く活躍しています。WEリーグ最初のゴールを決めたのは、北見市出身の高瀬選手（INAC神戸）でした。また、なでしこリーグ2部には、北海道のチーム「ノルディーア北海道」も参戦しており、全国での挑戦を続けています。さらに高いレベルの選手たちが「なでしこジャパン」として日の丸を背負って世界と戦います。

ずっとサッカーを楽しむ・レベルアップする

高校卒業後の優秀な選手が集まる大学チームや道内各地に大人が楽しめるクラブチームがあります。O-30（*30歳以上）の大会や、中学生から幅広い世代が参加している8人制の「エイトリグ」や「道新カップ」大会も開催されています。男性のシニア世代の大会で活躍する40歳以上の選手もいます。サッカーを通じて知り合った大切な仲間とずっと一緒にサッカーを楽しめます。



ノルディーア北海道
ディーアちゃん

高校生 U-18

学校やクラブチームで全国をめざす！

国体をめざそう

2022年から、国体種目に少年女子（U-16*16歳以下）が加わりました。北海道を代表する選手たちが、一流の指導者のもとでトレーニングを積んで国体で戦います。

高校の部活動で全国大会をめざそう

高校の女子サッカー部には、夏の総合体育大会と冬の高校選手権という目標とする二つの全国大会があり、道内の高校生たちも切磋琢磨しています。寮のある強豪校もあります。



街のクラブで強くなる

民間等のクラブチームでは、様々な年代の選手とトレーニングを積み、レベルアップすることもできます。高校の女子サッカー部と18歳以下のクラブチームが対戦できるU-18女子リーグもあります。

審判員として活躍

将来、審判員としての活動を目指す中学生や高校生もいます。サッカー協会では、中高校生の審判員（ユース審判員）の育成もバックアップしています。

スタッフがサポートします！

指導者

サッカー競技の指導者資格は、地域クラブのコーチから日本代表監督まで、同じ考え方に基づいてプログラムされています。「プレーヤーズファースト」の精神に立って選手を育成するために、指導者たちは常に研鑽をつんでいます。

運営スタッフ

よりよい環境でプレーできるよう、年代別にリーグ戦形式の大会を運営しています。スタッフのほとんどがボランティアですが、知恵をしばって大会をつくりあげています。運営スタッフとして、多くの女性が携わり、サッカーを通じて女性が活躍する社会を目指しています。



冊子「北海道のフットボールを支える女性たち」